

令和7年度 長野県 地域年金事業運営調整会議

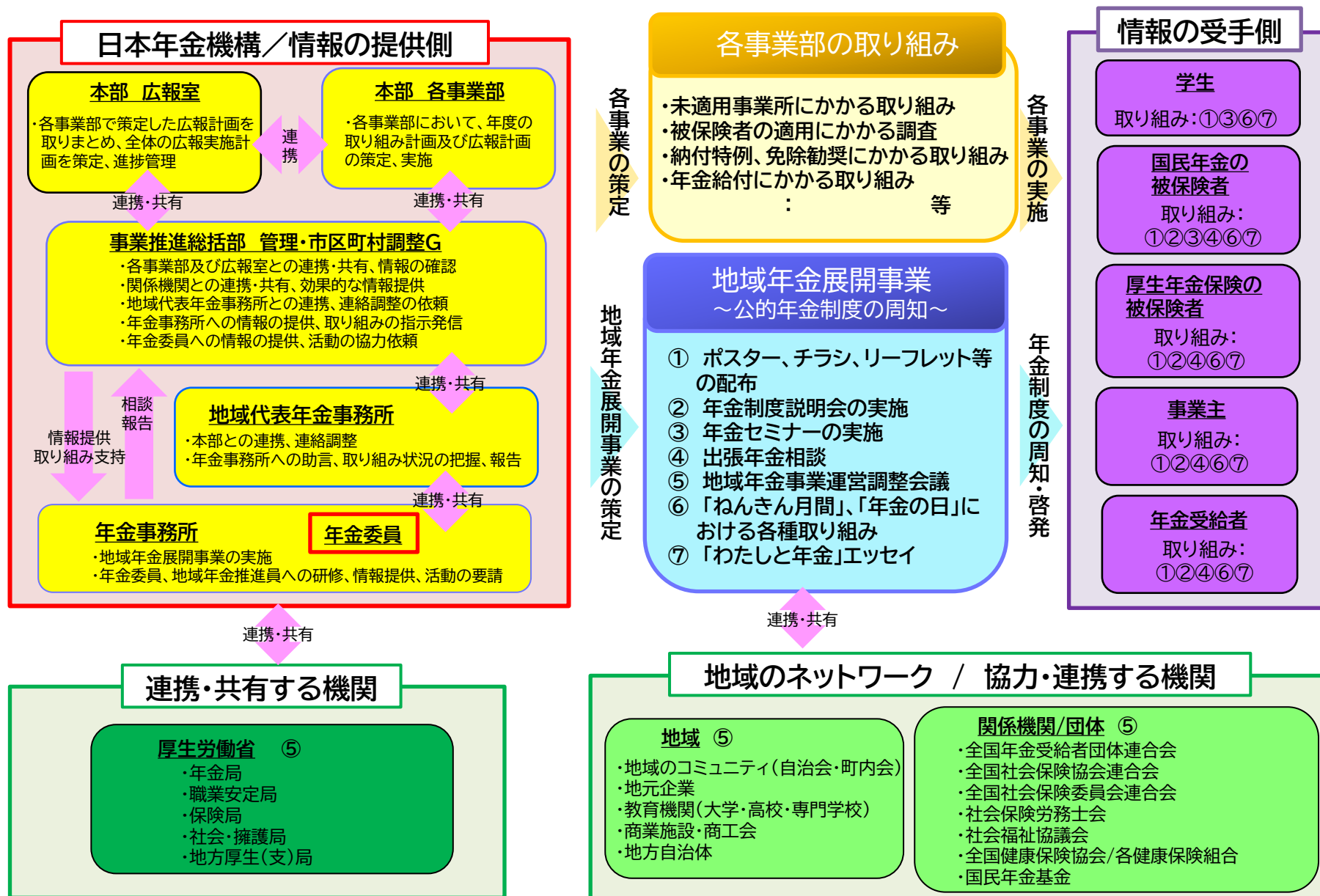
地域年金展開事業について

令和7年8月8日
長野南年金事務所

目 次

1. 地域年金展開事業の概要	P1
2. 令和6年度 取り組み実績	
①地域連携事業	P3
②年金セミナー事業	P5
③地域相談事業	P8
④年金委員活動支援事業	P9
3. 令和7年度 事業方針	P13
4. 令和7年度 ねんきん月間および年金の日の取り組み	P16

1. 地域年金展開事業の概要



1. 地域年金展開事業の概要

地域年金展開事業の主な取り組み

- ◆ 公的年金制度の普及・啓発や国民年金保険料収納の向上等のため、関係機関との連携協力のもと『年金制度説明会』や『年金セミナー』、『出張年金相談』等を実施します。
- ◆ また、日本年金機構が取り組む公的年金制度の普及・啓発活動について、都道府県ごとに関係者や有識者からなる『地域年金事業運営調整会議』を開催し、事業推進の意見や助言を伺います。

《本来の取り組み内容》

地域連携事業

- ・職員が自治体や民間企業、関係団体等に出向き、事務担当者や従業員向けの年金制度説明会を実施。
- ・市区役所・町村役場の広報誌や行事等を通じ年金制度や日本年金機構が行う事業の周知、ポスター・チラシの掲示や設置、配付の依頼等。

年金セミナー事業

- ・職員が、大学や専門学校、高校等に出向き、学生・生徒向けの年金セミナーを実施。
- ・大学での年金相談や学生納付特例制度の申請窓口の開設や、パンフレットの掲示や設置、配付の依頼等。

地域相談事業

- ・年金事務所から遠方の地域住民や利便性などのニーズに応えるため、市区役所・町村役場や大規模商業施設、イベント会場等で、出張年金相談や免除申請窓口を開設。

年金委員 活動支援事業

- ・年金委員を対象とした研修会の開催や、各種冊子・チラシ等、活動に役立つ情報を提供。

地域年金事業 運営調整会議

- ・公的年金制度の普及・啓発等についての検討や年金事務所が行う事業への意見・助言を行うため、学識経験者や関係機関等を委員として都道府県単位に設置。

事業名	実施した事項			実施できなかった事項(理由) 課題・次年度に向けた改善点
地域連携事業	関係機関に対する各年金事務所の取り組み内容について			
	事務所	関係機関	取組内容	
	長野南・長野北	市町村職員	・国民年金担当職員を対象に研修会を開催	<p>◎対象者にあった研修テーマの選定や内容の充実を図り、オンラインも含めて参加者数を増やすことが課題。</p> <p>◎講師役の職員が少なく負担がかかってしまった。講師役の職員の育成が課題。</p> <p>◎市町村職員がよりスキルアップできる実務的な研修内容にしている。</p> <p>◎地方新聞、ケーブルTVなどのメディアを通じた広報の取り組みができなかった。</p>
		事業所	・新規適用事業を対象としたオンラインによる年金制度説明会を開催 ・新入社員向けの制度説明会を開催	
		社会保険労務士会	・研修会への講師派遣	
		社会保険委員会	・研修会の実施	
	岡谷	市町村職員	・国民年金担当職員を対象に年金制度説明会を実施 ・市町村と連携して市町村広報誌による年金制度周知を実施	
		事業所	・適用事業所の事務担当者を対象に年金制度説明会を実施 ・新規適用事業所を対象にオンラインで年金制度説明会を実施	
		社会保険労務士会	・諏訪支部研修会において年金制度説明を実施	
		社会保険委員会	・研修会において年金制度説明を実施 ・支部別研修会において年金制度説明を実施	
		社会保険協会	・研修会において年金制度を説明を実施	
	伊那	市町村職員	・市町村国民年金対象者を対象に年金制度説明会を実施 ・市町村広報誌による年金制度周知事業を実施	
		事業所	・適用事業所の事務担当者を対象に年金制度説明会を実施 ・新規適用事業所を対象にオンラインで年金制度説明会を実施	
		社会保険労務士会	・伊那支部において年金制度説明会を実施	
		社会保険委員会	・制度説明会を実施	
		社会保険協会	・社会保険協会主催の年金説明会において年金制度説明を実施	
		その他	・伊那市社会福祉協議会において年金制度説明会を実施 ・ねんきん月間に「こども絵画展」を開催	

2. 令和6年度 取り組み実績 ①

地域連携事業

令和7年8月8日
長野南年金事務所

事業名	実施した事項			実施できなかった事項(理由) 課題・次年度に向けた改善点
地域連携事業				
	事務所	関係機関	取組内容	
	飯田	市町村職員	・国民年金担当職員を対象に年金制度説明会を実施 ・市町村広報誌による年金制度周知事業を実施	
		事業所	・事業所を訪問し、退職予定者等に年金手続、制度説明を実施 ・適用事業所、新規適用事業を対象としたオンラインによる年金制度説明会を開催	
		社会保険労務士会	・飯田支部研修会において年金制度説明を実施 ・社労士会と連携した研修会を実施	
		社会保険委員会	・社会保険委員会と連携した研修会を実施	
		社会保険協会	・社会保険協会主催の研修会において年金制度説明を実施	
		その他	・社会福祉協議会の研修会において年金制度説明を実施	
	小諸	市町村職員	・担当職員を対象とした年金制度及び事務説明会の実施(対面式3回) ・市町村広報誌による年金制度周知事業を実施	
		事業所	・適用事業所の事務担当者を対象に年金制度説明会を実施 ・新規適用事業所を対象にオンラインで年金制度説明会を実施	
		社会保険労務士会	・東信支部において年金制度及び算定事務説明を実施	
	松本	市町村職員	・国民年金担当職員を対象に制度・事務説明会を実施 ・市町村広報誌による年金制度周知事業を実施	
		社会保険委員会	・支部の年金研修会に講師として参加	
		社会保険協会	・社会保険協会の研修会において、在職老齢年金を主とした年金制度について説明	

2. 令和6年度 取り組み実績 ② 年金セミナー事業

令和7年8月8日
長野南年金事務所

事業名	実施した事項	実施できなかった事項(理由) 課題・次年度に向けた改善点																						
年金セミナー事業	1. 年金セミナーの開催について	(1)について																						
	(1)セミナー開催のアプローチの実施 令和6年度の年金セミナーについては、各年金事務所が管内の教育機関あてに開催に向けて文書の送付や、電話や訪問による勧奨を行いました。また、県内の高等学校については、県内統一取り組みとして、4月に開催された長野県内高等学校長会で協力依頼を行い、開催希望についてアンケートを配布しました。	◎未実施校へのアプローチをしているが、対象校を増やすことができなかった。アプローチ方法を見直す。																						
	(2)開催状況	◎未実施校へのアプローチをして対象校を増やしていきたい。 外国人留学生を対象にしたセミナーを実施したい。																						
	<table><tr><th>事務所</th><th>対象</th><th>学校名</th><th>人数</th></tr><tr><td rowspan="2">長野南</td><td>専門学校等</td><td>長野ビジネスアカデミー(4回) 長野県シニア大学(3回) 長野平青学園 大原スポーツ公務員専門学校 長野美術専門学校 長野県農業大学校</td><td rowspan="2">944</td></tr><tr><td>中高等学校 (特別支援学校を含む)</td><td>長野工業高校 長野吉田高等学校戸隠分校 長野俊英高等学校 長野商業高校</td></tr><tr><td rowspan="2">長野北</td><td>専門学校等</td><td>長野県シニア大学北信学部</td><td rowspan="2">39</td></tr><tr><td>中高等学校 (特別支援学校を含む)</td><td>若槻養護学校 信州大学付属特別支援学校</td></tr><tr><td rowspan="2">岡谷</td><td>専門学校等</td><td>諏訪医師会付属準看護学院 諏訪赤十字看護専門学校</td><td rowspan="2">116</td></tr><tr><td>中高等学校 (特別支援学校を含む)</td><td>富士見高校</td></tr></table>	事務所	対象	学校名	人数	長野南	専門学校等	長野ビジネスアカデミー(4回) 長野県シニア大学(3回) 長野平青学園 大原スポーツ公務員専門学校 長野美術専門学校 長野県農業大学校	944	中高等学校 (特別支援学校を含む)	長野工業高校 長野吉田高等学校戸隠分校 長野俊英高等学校 長野商業高校	長野北	専門学校等	長野県シニア大学北信学部	39	中高等学校 (特別支援学校を含む)	若槻養護学校 信州大学付属特別支援学校	岡谷	専門学校等	諏訪医師会付属準看護学院 諏訪赤十字看護専門学校	116	中高等学校 (特別支援学校を含む)	富士見高校	(2)について アンケート結果を分析し、ニーズに合った内容となるよう改善していく。
	事務所	対象	学校名	人数																				
長野南	専門学校等	長野ビジネスアカデミー(4回) 長野県シニア大学(3回) 長野平青学園 大原スポーツ公務員専門学校 長野美術専門学校 長野県農業大学校	944																					
	中高等学校 (特別支援学校を含む)	長野工業高校 長野吉田高等学校戸隠分校 長野俊英高等学校 長野商業高校																						
長野北	専門学校等	長野県シニア大学北信学部	39																					
	中高等学校 (特別支援学校を含む)	若槻養護学校 信州大学付属特別支援学校																						
岡谷	専門学校等	諏訪医師会付属準看護学院 諏訪赤十字看護専門学校	116																					
	中高等学校 (特別支援学校を含む)	富士見高校																						

2. 令和6年度 取り組み実績 ② 年金セミナー事業

令和7年8月8日
長野南年金事務所

事業名	実施した事項				実施できなかった事項(理由) 課題・次年度に向けた改善点
年金セミナー 事業	事務所	対象	学校名	人数	
	伊那	大学・短大	信州大学農学部 信州豊南短期大学部	218	
		専門学校等	長野県南信工科短期大学校 上伊那医師会付属看護学院 長野県公衆衛生専門学校		
	飯田	専門学校等	飯田技術専門学校 飯田コアカレッジ	323	
		中高等学校 (特別支援学校を含む)	阿南高校 飯田風越高校 松川学校		
	小諸	大学・短大	佐久大学 上田女子短期大学 佐久大学信州短期大学	910	
		専門学校等	長野ビジネス外語カレッジ 上田看護専門学校		
		中高等学校 (特別支援学校を含む)	丸子修道館高校 上田千曲高校 軽井沢高校		
	松本	大学・短大	松本短期大学 松本看護大学 信州大学 長野県林業大学校	754	
		専門学校等	松本技術専門学校 松本看護専門学校 松本調理製菓師専門学校 松本未来ビジネスカレッジ 松本木曽看護専門学校 信州松本動物専門学校		
		中高等学校 (特別支援学校を含む)	松本筑摩高校 梓川高校		

2. 令和6年度 取り組み実績 ② 年金セミナー事業

令和7年8月8日
長野南年金事務所

事業名	実施した事項	実施できなかった事項(理由) 課題・次年度に向けた改善点																								
年金セミナー事業	<p>2. わたしと年金エッセイの取り組みについて</p> <p>令和6年度の「ねんきん月間」におけるの取り組みの一環として、公的年金の大切さ、応募者ご自身やご家族との公的年金制度かわり、公的年金制度についての考えなど、公的年金制度をテーマにしたエッセイの募集を行いました。</p> <p>各年金事務所は、市町村、職域型年金委員、地域型年金委員等に対して、ポスター設置やリーフレット配布の依頼を実施しました。</p> <p>令和6年6月3日(月)から9月9日(月)までの期間で募集し、全国から1,489件の応募がありました。</p> <div><div><p>(全国の応募状況)</p><table><tr><th>年度</th><th>一般</th><th>学生</th><th>計</th></tr><tr><td>5年度</td><td>80</td><td>1,529</td><td>1,609</td></tr><tr><td>6年度</td><td>67</td><td>1,422</td><td>1,489</td></tr></table></div><div><p>(長野県の応募状況)</p><table><tr><th>年度</th><th>一般</th><th>学生</th><th>計</th></tr><tr><td>5年度</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>6年度</td><td>3</td><td>0</td><td>3</td></tr></table></div></div> <p>(リーフレット)</p> <div><div></div><div></div></div>	年度	一般	学生	計	5年度	80	1,529	1,609	6年度	67	1,422	1,489	年度	一般	学生	計	5年度	0	0	0	6年度	3	0	3	<p>◎応募件数を増やすため、今後教育委員会や学校への協力依頼を行っていくことが必要。</p>
	年度	一般	学生	計																						
5年度	80	1,529	1,609																							
6年度	67	1,422	1,489																							
年度	一般	学生	計																							
5年度	0	0	0																							
6年度	3	0	3																							

2. 令和6年度 取り組み実績 ③

地域相談事業

令和7年8月8日
長野南年金事務所


事業名	実施した事項			実施できなかった事項(理由) 課題・次年度に向けた改善点
地域相談事業				◎住民票を県内に残したまま県外の大学等に進学した学生に対して制度周知ができない課題がある。
	事務所	対象	取組内容	
	長野南	住民向け	・千曲市出張年金相談(月2回) ・坂城町出張相談(11月)	
		ハローワーク	・離職者説明会での年金制度説明会(毎月、長野)	
		行政機関	・関東管区行政評価局主催の一日合同行政相談(11月)	
		その他	・20歳到達者とその家族を対象に国民年金制度説明及び納付相談会を実施(毎月)	
	長野北	住民向け	・飯山市出張年金相談(毎月) ・中野市出張年金相談(毎月)	
	岡谷	住民向け	・富士見町役場で出張年金相談を実施(毎月)	
		ハローワーク	・離職者説明会での年金制度説明及び相談会を実施(毎月)	
		その他	・20歳到達者とその家族を対象に国民年金制度説明及び納付相談会を実施(毎月)	
	伊那	行政機関	・関東管区行政評価局主催の一日合同行政相談(11月)	
	飯田	ハローワーク	・離職者説明会での年金制度説明・相談を実施(年間53回)	
	小諸	行政機関	・関東管区行政評価局主催の一日合同行政相談(11月)	
	松本	住民向け	・大町市出張年金相談(毎月) ・木曽町出張年金相談(毎月) ・南木曽町出張年金相談(毎月)	
		ハローワーク	・離職者説明会での年金制度説明会(毎月、大町)	
		その他	・20歳到達者への制度説明会を実施(毎月)	

事業名	実施した事項	実施できなかった事項(理由) 課題・次年度に向けた改善点																																
年金委員 活動支援事業	1. 年金委員委嘱数（令和6年度末） 令和6年度末における委嘱数は下表のとおりです。 <table><tr><th>事務所</th><th>職域型</th><th>地域型</th><th>計</th></tr><tr><td>長野南</td><td>1,089</td><td>28</td><td>1,117</td></tr><tr><td>岡谷</td><td>536</td><td>12</td><td>548</td></tr><tr><td>伊那</td><td>417</td><td>17</td><td>434</td></tr><tr><td>飯田</td><td>386</td><td>13</td><td>399</td></tr><tr><td>小諸</td><td>781</td><td>17</td><td>798</td></tr><tr><td>松本</td><td>774</td><td>22</td><td>796</td></tr><tr><td>計</td><td>3,983</td><td>109</td><td>4092</td></tr></table>	事務所	職域型	地域型	計	長野南	1,089	28	1,117	岡谷	536	12	548	伊那	417	17	434	飯田	386	13	399	小諸	781	17	798	松本	774	22	796	計	3,983	109	4092	◎特に地域型年金委員の委嘱数をどう増やしていくかが課題。
	事務所	職域型	地域型	計																														
	長野南	1,089	28	1,117																														
	岡谷	536	12	548																														
	伊那	417	17	434																														
	飯田	386	13	399																														
	小諸	781	17	798																														
	松本	774	22	796																														
	計	3,983	109	4092																														
	2. 年金委員への情報提供・活動支援																																	
(1)長野県地域型年金委員連絡会の開催 地域型年金委員の組織的活動の更なる活性化のため、また、地域型年金委員の皆様との情報共有および活動支援のため、長野県地域型年金委員連絡会を2回開催しました。地域型代表年金委員の皆様から管轄の年金事務所にお集まりいただき、県内年金事務所をTV会議システムでつなぎ、長野県地域型年金委員連絡会に参加していただきました。県連絡会終了後、各年金事務所において地区連絡会を開催し、情報共有や意見交換を行いました。																																		

事業名	実施した事項	実施できなかった事項(理由) 課題・次年度に向けた改善点
年金委員 活動支援事業	<p>また、委員の方々には制度周知活動の一環として地区公民館へのポスター掲示を依頼し、地域住民の方からの相談対応や不明な点があれば年金事務所を案内していただくようお願いしました。</p> <p>連絡会の研修で使用したリーフレット</p>  <p>(2)年金委員への情報誌の発行</p> <p>年金委員活動の活性化を図るための活動支援事業の一環として、四半期に一度、地域型、職域型年金委員向け情報誌を発行し、県内各年金事務所より年金委員の皆様へ送付しました。</p> <div><div>職域型年金委員向け</div></div> <div><div>地域型年金委員向け</div></div>	

事業名	実施した事項				実施できなかった事項(理由) 課題・次年度に向けた改善点
年金委員 活動支援事業	3. 年金委員への研修会				◎委員のニーズに合った研修内容の充実を図る。
	事務所	対象	回数	内容	
	長野南	職域型	3	・オンラインサービスの推進 ・遺族年金	
		地域型	2	・国民年金の免除手続 ・全国年金委員研修の視聴	
	岡谷	職域型	4	・事業所調査における指摘事項の多い事例に関する説明 ・短時間労働者適用拡大に関する説明	
		地域型	2	・オンラインサービスに関する説明 ・マイナポータルとのねんきんネットの連携及び電子申請	
	伊那	職域型	2	・「健康保険・厚生年金社会保険事務手続き」資料を基にした説明	
		地域型	2	・子育て支援のための制度 ・オンラインサービスについて	
	飯田	職域型	2	・オンラインサービス ・年金制度改正	
		地域型	2	・短時間労働者の適用拡大 ・国民年金免除制度	
	小諸	職域型	3	・年収の壁 ・オンライン事業所年金情報サービス	
		地域型	2	・事業所における指摘事項の多い事例 ・公的年金給付(老齢年金・障害年金) ・国民年金保険料免除	
	松本	職域型	4	・年収の壁 ・オンラインサービスの推進 ・短時間労働者の適用拡大	
		地域型	2	・事業所における指摘事項の多い事例 ・年金と税金 ・国民年金保険料免除	

2. 令和6年度 取り組み実績 ④ 年金委員活動支援事業

事業名	実施した事項	実施できなかった事項(理由) 課題・次年度に向けた改善点						
年金委員 活動支援事業	<p>4. 功労者表彰式</p> <p>年金委員の方々の多年にわたる活動について、その功績を称え労苦に報いるとともに、政府管掌年金事業の推進および年金委員会活動の更なる活性化を目的とし、年金委員功労者表彰を執り行いました。令和5年度に引き続き県内合同開催とし、全国健康保険協会長野支部による健康保険委員功労者表彰式も合同で執り行いました。</p> <p>○ 日時</p> <p>令和6年11月20日 13:30～15:30</p> <p>○ 開催場所</p> <p>ホテルブエナビスタ(松本市)</p> <p>○ 表彰対象</p> <table><tr><td>厚生労働大臣表彰</td><td>2名</td></tr><tr><td>日本年金機構理事長表彰</td><td>6名</td></tr><tr><td>日本年金機構理事表彰</td><td>13名</td></tr></table> <p>表彰式の様子</p> 	厚生労働大臣表彰	2名	日本年金機構理事長表彰	6名	日本年金機構理事表彰	13名	
	厚生労働大臣表彰	2名						
日本年金機構理事長表彰	6名							
日本年金機構理事表彰	13名							
	<p>※ 写真の掲載については、ご本人の了承をいただいています。</p>							

※ 写真の掲載については、ご本人の了承をいただいています。

3. 令和7年度 事業方針

1. 地域年金展開事業の基本方針

日本年金機構第4期中期計画
令和6年4月～令和11年3月

公的年金制度に対する理解の促進

年金制度に対する正しい知識と理解を深め、制度加入や保険料納付に結び付けるため、地域、企業、教育等の様々な場において年金制度の普及・啓発活動を行う「地域年金展開事業」を推進する。



令和7年度の基本方針

従来の方針

サービスの観点から「年金制度の普及・啓発活動を行う」ことを主眼として、年金広報および年金教育を中心に取り組みを進めてきた。



地域年金展開事業を基幹業務とつなげ、事業実績の向上を目指す。

今後の方針

①基幹業務の推進につながる施策(**基幹業務推進活動**)を強化しつつ、同活動について本部・拠点で一体となった組織的・戦略的な取り組みを推進するとともに、②従来からの**普及・啓発活動**を含め、年金委員や関係機関・団体との連携を強化し、効率的かつ効果的な取り組みを推進する。

～令和6年9月

相談・サービス推進部



所管部署の移管

令和6年10月～

事業推進統括部
および
地域部

2. 各事業への取り組み方針

① 基幹業務推進活動

基幹業務を推進するための
施策を具体化・実施

重点的に対応する基幹業務
・オンラインサービスの推進
・外国人への適用・収納対策

当該3つの柱を中心にそれぞれの
体制を整備しつつ、3つの施策
を連携して基幹業務の推進を
図っていく

関係機関・団体と
の協力連携の促進

基幹業務を支援することを
目的とした協力連携を進める
(新規開拓・関係強化)

年金委員活動の活性化

年金委員活動の活性化・活動
状況の共有化に向けた下地作り
を実施する(運営基盤の整備)

② 普及・啓発活動

(1)年金の日、ねんきん月間の取り組み方針

重点テーマ

- ・家族で年金を考えてみる
- ・大人になったら(いいみらい)
- ・将来の夢(いいみらい)

令和6年度の好取り組み事例である
「こども絵画展」や「年金ポスターコンクール」
を全国的に展開する

(2)その他の普及・啓発活動

令和6年度までの関係機関・団体の
協力関係をもとに、引き続き、リーフレット配布
や説明会を実施する

3. 令和7年度 事業方針

3. 各事業の令和7年度における重点的取り組み事項

事業名	取組内容	具体的な活動
地域連携事業	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村、自治会、事業所、関係機関、関係団体に年金制度に関するチラシ、リーフレットの配布、掲示板へのポスターの掲示等を依頼する。 ・地域型、職域型それぞれの年金委員の協力を得て年金制度に関するチラシ、リーフレットの配布、掲示板へのポスターの掲示等、周知活動を行う。 ・自治会、事業所、ハローワーク等の関係機関、関係団体等と連携し、年金制度説明会の開催による周知活動を実施する。 	<ol style="list-style-type: none"> ① 市町村・ハローワーク・関係団体等との連携による周知・啓発 各市町村等へ協力を要請し、チラシ・ポスター等による周知、制度説明を実施する。 ② 年金委員を活用しての周知・啓発 地域型・職域型年金委員に協力を依頼し、自治会、町内会・事業所にてチラシ配付及び説明周知を行う。 ③ 市町村担当者向け情報紙「かけはし」を自治体等へ配布する。 ④ 事業所に対する制度説明会の実施 Web会議ツールを利用した非対面型による制度説明会を実施する。 ⑤ メディアを活用しての制度周知を行う。
年金セミナー事業	<ul style="list-style-type: none"> ・学生、生徒等の若年層を対象とした年金セミナーの拡充を図る。 	<p>大学、短大、専門学校、高等学校等における年金セミナーの実施及び「わたしと年金」エッセイ募集に関する周知活動を実施する。セミナーの実施にあたっては対面型の他、非対面型（リモート）も実施可能であることを周知し協力を求める。</p> <p><アプローチ実施></p> <ul style="list-style-type: none"> ・県教育委員会、県学校長会、高等学校長会に対する周知、協力を依頼する。 ・大学への周知、協力要請を行うとともに、大学HPに年金制度啓発資料の掲載をあわせて依頼する。
地域相談事業	<ul style="list-style-type: none"> ・地域連携事業（年金制度説明会）と併せて、各年金事務所において市町村、自治会、大学、事業所、ハローワーク、ジョブカフェ、商業施設等において出張年金相談を実施する。 	<ol style="list-style-type: none"> ①市町村等における出張年金相談 管内各市町村や商業施設に出張年金相談開催への協力を依頼し、相談会を実施する。 ②20歳到達者への制度説明会 毎月、管内の20歳到達者に対して、年金事務所で制度説明会、納付相談会を開催する。 ③大学等構内における出張年金相談 大学生等を対象とし、学特申請に関する出張年金相談の開催への協力を依頼し、相談会を実施する。
年金委員活動支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・年金委員の活動に必要な情報提供を十分に行うとともに、関係団体への働きかけを強化し、その委嘱拡大に努める。 	<ol style="list-style-type: none"> ①年金委員研修の実施 Web会議ツールを最大限利用し、研修会を実施する。 ②電話・文書による勧奨を主体とした委嘱拡大 職域型においては、事業所が他業務で来所する機会を捉えた勧奨・案内を実施する。

4. 令和7年度 ねんきん月間および年金の日の取り組み

「ねんきん月間」「年金の日」の取り組み方針

日本年金機構は、厚生労働省と協力して、国民の皆様が公的年金を身近で大切なものとして考え、年金制度に対する理解を深めていただくよう11月を「ねんきん月間」と位置付け、公的年金制度の普及・啓発活動を実施します。

また、国民一人ひとりが「ねんきんネット」等を利用して年金記録や年金受給見込み額を確認することで、高齢期に備え、その生活設計に思いを巡らしていただくことを目的として、平成26年度から毎年11月30日(いいみらい)を「年金の日」に制定しています。

日本年金機構本部の取り組み

	主な取組	取組内容
1	機構公式SNSによる情報の発信	令和7年11月の毎営業日に、公的年金制度(国民年金、年金給付など)や手続を分かりやすく案内する投稿をポストし、日本年金機構ホームページに上の説明ページにURLで誘導します。
2	メディアへの広報の実施	厚生労働省と連携し、各メディアに「年金月間」「ねんきんの日」の記事を掲載するなど、多様かつ新たな発信手法を含め、メディアへの積極的な広報を展開します。
3	日本年金機構ホームページ上の「ねんきん月間」ページの充実	ターゲットを若年世代とし、国民年金制度、ねんきんネット、制度周知用の各種動画等を用いてPRします。
4	「わたしと年金」エッセイ受賞者への表彰式の実施	厚生労働省において、エッセイ受賞者への表彰式を開催する予定です。
5	「わたしと年金」エッセイアニメーション動画	「わたしと年金」エッセイの過去受賞作品をアニメーション化した動画を日本年金機構ホームページ及び厚生労働省YouTubeに掲載する予定です。
6	全国年金委員研修の実施	11月に実施予定。

4. 令和7年度 ねんきん月間および年金の日の取り組み

長野県における年金事務所の取り組み

	主な取組	取組内容
1	年金セミナー・制度説明会	<ul style="list-style-type: none"> ・教育機関でのセミナーを実施 ・20歳向け国民年金制度説明会の実施 ・新規適用事業所担当者向けオンライン制度説明会の実施 ・事業所被保険者向け説明会
2	出張年金相談会・出張制度説明会	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村に出張し年金相談を実施 ・商業施設の一角に年金相談コーナーを設置し、年金相談会を実施 ・商業施設やイベントブースで、ねんきんネット等に関する内容の出張制度説明会の実施
3	こども絵画展賞状授与式 ねんきん教室	<ul style="list-style-type: none"> ・家族で年金を考えてみる(世代間の支えあい)をテーマにこども絵画展を開催し、幼稚園児・保育園児等の保護者を対象に年金セミナーを開催
4	絵画やポスター等の年金に関する作品展示会	<ul style="list-style-type: none"> ・教育機関と連携し児童や生徒が作成した年金に関する作品を、年金事務所の待合スペースや公共施設などにおいて展示。
5	ポスターの設置、チラシの配布	<ul style="list-style-type: none"> ・事務所に「ねんきん月間」「年金の」駅前や商業施設などで、「ねんきんネット」「公的年金制度普及・啓発動画のご案内」等のチラシや「年金記録の確認の呼びかけリーフレット」などの配布。
6	液晶モニター等を活用し広報	<ul style="list-style-type: none"> ・駅や市区町村等に設置されている液晶モニター等を活用した「ねんきんネット」等の周知広報
7	ねんきんネットの操作説明会	<ul style="list-style-type: none"> ・「ねんきんネット」について説明するブースを設けるなど、ねんきんネットの利用勧奨や操作方法の説明
8	「わたしと年金エッセイ」アニメーション動画等の放映	<ul style="list-style-type: none"> ・年金事務所や公共施設などで、「わたしと年金」エッセイのアニメーション動画や年金セミナー動画を放映
9	ラジオによる制度周知や広報	<ul style="list-style-type: none"> ・FMラジオ等で年金制度の周知や「ねんきん月間」「ねんきんの日」の趣旨等を説明
10	年金委員研修	<ul style="list-style-type: none"> ・地域型年金委員連絡会を開催 ・地域型、職域型年金委員研修会を実施 ・年金委員・健康保険委員合同研修会を実施
11	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・年金委員功労者表彰式の開催